

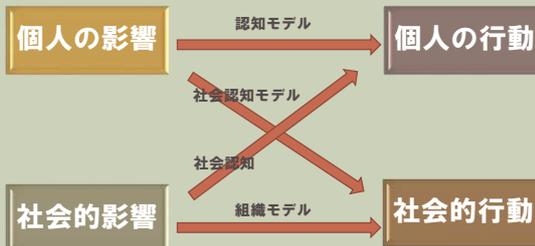
情報ニーズとは！？

■ 情報ニーズと情報探索行動

- 1 個人の影響（個人の知識状態など）が個人の行動に及ぼす観点から情報ニーズを捉えるアプローチ
- 2 社会的な影響（職業など）が個人の行動に及ぼす立場から情報ニーズの特性を捉えようとする社会モデル
- 3 個人的影響が社会的行動すなわち集団の行動に及ぼすという視点に立つ社会認知モデル 個人の意思や目的が集団の合意を形成し、集団の行動を決定するとの視点から集団の情報ニーズを捉える
- 4 社会的影響が社会的行動に及ぼす立場。集団が組み込まれている外的状況（企業など）が社会的影響を生み、集団の行動に影響を及ぼすという組織モデル

「図書館情報学ハンドブック」丸善出版 1999

情報ニーズと情報行動の四つのモデル



「図書館情報学ハンドブック」丸善出版 1999

図書館員の倫理綱領 （日本図書館協会1980.6.4総会決議）

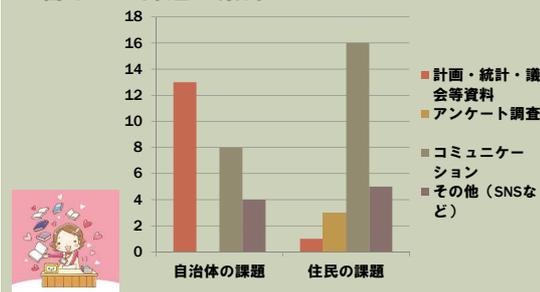
■ （図書館員の基本的態度）

第1 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

図書館は社会の期待と利用者の要求の上に成立する。そして、ここから国民の知る自由の保障という図書館の目的も、またすべての国民への資料提供という基本機能も導き出される。したがって、図書館へのあらゆる期待と要求とを的確に把握し、分析し、かつ予測して、期待にこたえ、要求を実現するように努力することこそ、図書館員の基本的な態度である。

地域課題のみつけかた

■ 皆さんの課題の集計



地域課題のみつけかた

自治体が抱える課題

- 総合計画を読む
- 他部署の報告書等を読む
- 広報を読む
- 議会の一般質問をチェックする
- 他部署、他機関とつながる

住民が抱える課題

- 住民と会って話を聞く
- イベント等に出向く
- アンケート調査
- 民間業者とつながる
- 地域資料を読む
- SNS等の活用
- フィールドワーク



地域課題のみつけかた

■ フィールドワークとは！？

未来の図書館、はじめませんか？ 岡本真/森旭彦著 青弓社 2014

フィールドワークのすすめが書いてあり、愚直に市内を歩いてみたら...

何かを見つけたわけではないけれど、腹が決まった気がしました！

地域課題のみつめかた つるがしまどこでもまちライブラリー

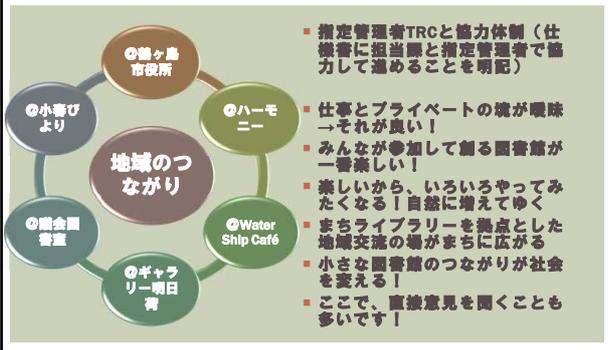


つるがしまどこでもまちライブラリーの 広がり

- @鶴ヶ島市役所 出張！銀幕カフェ 2018.8.12 (日) 14～
 - @ハーモニー ハーモニーふれあいウィーク植本祭 2018.6.22 (金) 10～
 - @Water Ship Cafe inミニライブ 2018.6.25 (月) 12～
 - @ギャラリー明日荷 毎週金曜日 13～
 - @議会図書室 出張！銀幕カフェ 2018.8.12 (日) 14～
日本初！議会図書室のまちライブラリー！！
 - @小春びより 火～金曜日 11～17
できたて！6箇所目のまちライブラリー！
- ・もうすぐできるかも？！
 - ・@富士見市民センター
 - ・@中央交流センター



つるがしまどこでもまちライブラリーの 位置付け



課題解決につながる図書館サービス

- ものがたり選書論（鈴木均氏）
- 瀬戸内市民図書館もみわ広場
- 紫波町図書館
- A L A（アメリカ図書館協会）



ものがたり選書論

浦安市立図書館司書 鈴木 均 氏
平成30年5月6日逝去

- 世界はよりよくありうるという確信
- 司書が提供すべきものは「情報」ではなく、「ものがたり」
- 「価値論」でも「要求論」でもない、「目的論」が「ものがたり論」的選書
- すなわち、いわゆる良書を選ぶための選書でも、利用者の要求に迎合するのではなく、ものがたりをつくるための選書
- 地域の課題に積極的に向き合う、まちをつくるための図書館のありかたが「ものがたり」←図書館の本質

瀬戸内市民図書館もみわ広場

としょかん未来ミーティング（市民のワークショップ）で意見を重ね、基本計画を3段階にわたって策定した

瀬戸内市としょかん未来プラン

- lib.city.setouchi.lg.jp/kihonkousou.pdf H23.5
- lib.city.setouchi.lg.jp/miraiplan.pdf H24.3
- lib.city.setouchi.lg.jp/setouchi_lib/miraiplan2013.pdf H25.3

紫波町図書館

紫波町オガールプロジェクト

- 補助金に頼らず、市中銀行からの借り入れで施設を整備し、農産物を卸してくれる農家を事前に募集し、出店料により運営している。全体の事業計画から逆算して、低い建築費に抑えたことや、テナント収入が安定して見込めるため、立派に黒字運営されている。

紫波町図書館

- 手塚美希氏「図書館は、まちづくり、人づくりをするところです」15分すぎま時間があれば、まちにでかけます」
- 紫波マルシェと協力して食材と本を結びつけたり、「出張としょかん」で図書館から遠い地域の農家に全国の農家の裏技映像を見せに行っている。

地方創生大全 木下斉著 東洋経済新報社 2016
町の未来をこの手でつくる 紫波町オガールプロジェクト 猪谷千香著 幻冬舎 2016



紫波町図書館



ALA (アメリカ図書館協会)

ALA (アメリカ図書館協会) が図書館を地域変革のリーダーにするプロジェクトを推進し、数々の成功を収めたうえの結論

- 図書館員が地域をより理解し、地域により深く関与すればするほど、地域もまた、図書館と図書館員の役割を理解する。
- 地域を支援する図書館は、図書館を支援する地域を持てる。
- 図書館が地域の声を集め、変革をリードすれば、地域を強くできる。

図書館雑誌 2018年2月号
ALAが展開する「地域を変革する図書館」プロジェクト
豊田恭子氏 (バーソン・マーステラ)

ALA (アメリカ図書館協会)

ALAの年次大会よりプログラムのテーマ (豊田恭子氏のメールより)

- 音楽を使ったアウトリーチ活動
- ウィキペディアを使って図書館サービスをリッチにする
- 幼児からのSTEM (科学技術) 教育
- 若者のメンタル・サポート
- 年配者向け最新IT使いこなし講座
- 中高生が自分たちで作る居場所
- リスクにやさされる政府資料
- 認知症にやさしい図書館づくり
- 家族で学ぶ情報リテラシー
- 建築家と医者の異色コラボで実現した健康コーナー
- 3Dを使った新しい教育プログラム
- 問題を可視化した職員のモチベーションをあげる統計の取り方
- 家族を通して地域を変える
- シェアードプリント (印刷媒体の共同保管)
- 公園、美術館、他の公共施設との連携プログラム

グループワーク

- グループで1つの地域を選び、その地域で、**組織として**どう地域課題を見つけ、課題解決につなげるかを考えて発表する。



グループワーク

- SWOT分析を使ってみよう

	プラス要素 Strength	マイナス要素 Weakness
内部環境	活かすべき強みは？	克服すべき弱みは？
外部環境	Opportunity 市場機会はあるか？	Threat 回避すべき脅威は？

戦略目標とは、特に重点的に取り組むべきテーマ

着眼目標導出の視点

- 機会としての強力的[拡大]
- 脅威への対応に
使われていく[防衛]
- 弱みを補う

株式会社シナプスHPより <https://cyber-synapse.com/>

グループワーク

■ 組み合わせ解釈するクロスSWOT分析

SWOT分析のやり方では、強み、弱み、機会、脅威を、マトリックスで組み合わせ解釈をすることで、多面的な分析をすることがポイントです。

● **強みと機会**

強みを活かし機会を攻略する戦略を考える(S×O)

● **弱みと機会**

強みを活かし機会を攻略(W×T)

● **強みと脅威**

強みを活かし脅威に対抗(S×T)

● **弱みと脅威**

弱みを克服し機会を攻略(W×O)



株式会社シナプスHPより <https://cyber-synapse.com/>

お楽しみシークレット🔒

■なんと！！事後課題があります！

- 皆さんの働いている職場で...
- 組織としてどう地域課題をみつけ...
- どう課題解決につなげるか...
- まちづくりの観点から書いてみてください。
- A4 1枚 具体例でも想定でも可 9月末まで
- ポイント→**ひとりで考えない**（必ず相談する）
- ベストは館長に相談、難しければ上司に相談、それも無理なら同僚に相談（相談した人の役職名を記入）多ければ多いほど良いです！



お楽しみシークレット🔒

お待ちしております！



参考図書

- 図書館情報学用語辞典 日本図書館情報学会用語辞典編集委員会編 丸善出版 2013
- 図書館情報学ハンドブック 第2版 図書館情報学ハンドブック編集委員会編 丸善出版 1999
- 未来の図書館、はじめませんか？ 岡本真/森旭彦著 青弓社 2014
- 出版ニュース 2018.2月中旬号 「私たちの図書館と「ものがたり」」p4~10 (株)出版ニュース社
- L R G 2018年冬号第22号「特集図書館とコミュニティ」p6~p69 アカデミック・リソース・ガイド(株)
- 地方創生大全 木下斉著 東洋経済新報社 2016
- 町の未来をこの手でつくる 紫波町オガールプロジェクト 猪谷千香著 幻冬舎 2016
- 図書館雑誌2018年2月号 「ALAが展開する「地域を変革する図書館」プロジェクト」p98~p100

ご清聴ありがとうございました

